

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●NHKマイルカップはケイアイノーテックが優勝

5月6日(日)に行われたNHKマイルカップ(G I)ではケイアイノーテック(牡3歳/栗東・平田修厩舎)が優勝、重賞初制覇をG Iの舞台で飾りました。鞍上の藤岡佑介騎手(栗東・フリー)にとっても騎乗86回目であつた初のJRA・G Iタイトルとなります。

●石坂正調教師がJRA通算600勝を達成

5月5日(祝・土)の3回京都5日・第3レースではイシュトヴァーンが1着となり、同馬を管理する石坂正調教師(栗東)は、現役13人目となるJRA通算600勝(4934戦目)を達成しました。

●エピカリスの競走馬登録抹消

2016年北海道2歳優駿(門別・JpnⅢ)の勝ち馬エピカリス(牡4歳/美浦・萩原清厩舎)は、5月9日(水)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算6戦3勝・地方1戦1勝・海外1戦0勝で、今後は地方・大井競馬に移籍する予定です。

●安田記念にウエスタンエクスプレスが出走

6月3日(日)に行われる安田記念(G I)の選出馬となった2018年チャンピオンズマイル(G I)と2017年香港マイル(G I)の2着馬ウエスタンエクスプレス(騾6歳/J.サイズ厩舎)は、5月22日(火)に來日することとなりました。なお同レースには他に香港から3頭が登録、選出馬となっていました。いずれも出走を辞退しています。

●オークス上位馬に仏ヴェルメイユ賞の優先出走権付与

今年度より優駿牝馬(オークス/G I)が仏パリロンシャン競馬場で行われるヴェルメイユ賞(G I)の優先出走権付与対象競走として指定されることとなりました。オークスの1~3着馬には、当該年のヴェルメイユ賞への優先出走権、登録料免除、2万円の輸送費補助が特典として与えられることとなります。なお今年のヴェルメイユ賞は9月16日(日)に開催される予定です。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●プリンシパルSに挑んだハッピーグリーン(北海道)は4着

プリンシパルS(3歳オープン、5月5日、東京)に出走、4番人気に推されたハッピーグリーン(北海道)は、最後方から直線で外を通って追い上げたものの、勝ち馬から0秒3遅れの4着となり、日本ダービーの出走資格獲得はなりませんでした。

●ノブイチ(金沢)が北日本新聞杯を大差勝ち【各地の主要3歳重賞】

北日本新聞杯(4月29日、金沢、1700m)は、2番手追走から3コーナーで先頭に立ったノブイチ(牡、父パイロ)が後続を2秒1も引き離し、単勝1.6倍の支持に応えて3度目の重賞制覇。東海クイーンC(4月17日、名古屋、1800m、牝馬)は、2番手から向正面半ば過ぎに逃げ馬を交わした3番人気のウォーターループ(父ウォーターリーグ)が、一旦は迫られた単勝1.9倍で1番人気のレコパンハロウイー(兵庫)を3馬身突き放しました。留守杯日高賞(4月22日、水沢、1600m、牝馬)は、2番手を進んだ1番人気の北海道からの遠征馬エグジビッツ(父サウスヴィグラス)が3、4コーナー中間で抜け出し、こちらも重賞3勝目。佐賀皐月賞(4月22日、佐賀、1800m)は、3番手から1周目のスタンド前で早々と先頭に立った単勝1.8倍で断然人気のリンノグレイロ(牡、父ローレルグレイロ)がそのまま押し切っています。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1英2000ギニー~ディーブインパクト産駒が制す

G1英2000ギニー(芝800m)が5月5日に英ニューマーケット競馬場で行われ、ディーブインパクトを父に持つ日本産馬サクソンウォリアー(牡3歳)が中団から抜け出して1馬身半差で優勝しました。サクソンウォリアーは昨年8月にデビュー戦(芝800m)を制すと、続く9月のG2ベレスフォードS(芝800m)、10月のG1レーシングポストトロフィー(芝800m)と連勝。これでデビューから4連勝としました。次走は6月2日のG1英ダービー(エプソム競馬場、芝1200m)の予定で、前売りでは2倍前後の圧倒的な1番人気に推されています。管理する愛A. オブライエン調教師は史上最多記録を更新する9勝目。その子息で鞍上を務めたD. オブライエン騎手は19歳で英クラシック初制覇となりました。

●G1ケンタッキーダービー~ジャスティファイが快勝

5月5日に米ケンタッキー州のチャーチルダウンズ競馬場で行われたG1ケンタッキーダービー(ダート1000m)は、単勝3.9倍の1番人気に推されたジャスティファイ(牡3歳、父スキヤットダディ)が先行策から抜け出して2馬身半差で快勝。今年2月のデビューから4連勝での戴冠となりました。M. スミス騎手はこのレース2勝目、B. パファート調教師は5勝目です。